

## くじによる落札者の順位の決定方法

郵便入札において、開札の結果、落札となるべき同額の入札が2者以上の場合は、次の方法により、くじで落札者を決定します。

### 1. くじの手順

- (1) 同額入札者に、「書留お問い合わせ番号」(11桁)の下4桁の小さい者から順にくじ番号(0, 1, 2...)を付与します。(※下4桁が同一の数字の場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。)

※「書留お問い合わせ番号」

郵便追跡用に使用する番号で、書留の受領証に「お問い合わせ番号」として表示されているもの。

「\*\*\* (3桁) - \*\* (2桁) - \*\*\*\*\* (5桁) - \* (1桁)」

の合計11桁で表示された番号です。

- (2) 同額入札者の書留お問い合わせ番号(11桁)の下4桁を合計し、その合計額を同額入札者数の数で除算し、余りを算出します。
- (3) 上記(1)の「くじ番号」と上記(2)の計算結果による「余り」が一致したの入札参加者を落札者の第1順位とする。
- (4) 最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号の入札参加者を第2順位とする。この場合において、最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号が存在しない場合には、「0」のくじ番号の入札参加者を第2順位とする。
- (5) 第3順位以下は、上記(4)の規定に準じて順位を決定する。

### 例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 書留お問い合わせ番号(11桁)の下4桁の小さい順にくじ番号(0, 1, 2...)を付与する。(※下4桁が同一の数字となった場合は、上位の数字を参照する。)

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	くじ番号
A社	***-**-01234-5	2345	-	0 付与
C社	***-**-90970-2	9702	0	1
B社	***-**-13970-2	9702	3	2

- (2) 書留番号下4桁の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

A社(書留番号下4桁) 2345

B社(書留番号下4桁) 9702

C社(書留番号下4桁) 9702

合計 2345+9702+9702=21749

余り 21749÷3=7249...余り2

- (3) 落札者の決定

上記(2)で算出した余りの数とくじ番号が一致した業者を落札者とする。

順位	業者名	くじ番号	備考
1	B社	2	余りが「2」であるため、くじ番号「2」が最上位
2	A社	0	最上位のくじ番号「2」に1を足すと「3」となり、一致する番号がないため「0」に戻るため、第2順位
3	C社	1	第2順位のくじ番号「0」に1を足すと「1」となり、一致するため第3順位

この場合、余り2であるため、それと一致するくじ番号2のB社となる。